

令和6年度あいち小児保健医療総合センターWeb サイト リニューアル業務仕様書（案）

1. 業務の名称

令和6年度あいち小児保健医療総合センターWeb サイトリニューアル業務

2. 目的

現在のホームページは2013年度に制作され10年以上が経過しているが、これまでの間に病院の機能としては、救急棟オープン（2015年度）、周産期部門オープン（2016年度）、小児心臓病センター及び臨床研究室の設置（2019年度）、開院日の変更（2022年度）、標榜診療科の増加や組織改編といった様々な変化があり、大きな変貌を遂げてきたものである。

こうした中でホームページ自体は、情報の継ぎ足しや小規模再構成のみで情報追加してきたため、結果として様々な情報が乱立し、外部からの操作性が決して良いとは言えない状態となっている。

また、他方で患者の親世代においては、情報デバイスの普及・多様化・高機能化が進み、SNSが浸透してきているなどの情報アクセスの環境・方法も変わってきている。

本件業務では、これら課題を解消するために、膨大に膨れ上がった情報の整理を進めるとともに、今日の情報アクセス環境・方法に見合ったユーザーインターフェイスや操作性を検討し、またサイト全体の再構成とデザインの刷新を実現する。加えて、当センターの職員による更新や運用を行いやすくするためのコンテンツ・マネジメント・システム=Contents Management System（以下CMSという）の導入も行う。

これらを実施することにより、患者様や医療関係者の方々に迅速かつ有益な情報を提供し、当センターの強みを広く認知してもらうことを目的とする。

3. 業務委託期間・スケジュール

業務委託期間：契約締結日から令和7年3月末日まで

運用及び保守：リニューアル公開日の翌月1日から令和7年3月末日まで

4. 業務の内容

(1) 概要

ア. 情報の整理とサイト全体構造の再構成

イ. デザインの刷新

ウ. わかりやすく使いやすいユーザーインターフェイスや操作性の実現（ユーザビリティ）

エ. 高齢者や障害者等に配慮した様々な人への使いやすさの追求（アクセシビリティ）

ティ)

- オ. PC、スマートフォン、タブレットの各デバイスへの対応
- カ. 当センターの職員による更新や運用を行いやすくするための CMS の選定、構築、実装、設定
- キ. 情報セキュリティに対する対応
- ク. 更新マニュアルの作成とレクチャー
- ケ. 運用・保守プランの策定

(2) リニューアル範囲

ア. 対象サイト

本体サイト

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/>

医療関係者の方 専用サイト

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/authorized.html>

採用・募集情報

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/recruit.html>

治験・臨床研究 専用サイト

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/clinical/index.html>

看護部 (特設サイト)

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/sector/kango.html>

小児心臓病センター (特設サイト)

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/sector/heart.html>

保健センター (特設サイト)

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/sector/heart.html>

イ. 対象外のサイト

特設サイト・書籍「子どもたちの未来のためにできること」

<https://achmc-book.pref.aichi.jp/>

アチェメックの森

<https://www.achmc.pref.aichi.jp/forest/>

WEB 問診システム

https://symview.me/medical_interview_flows/achmc-pref-aichi/public/?url_kind=1

(3) 基本要件

- ア. 当センターが目指すべき方向を現状のホームページから読み取り、コンセプトを策定すること。
- イ. 他の病院のホームページ等を研究し、わかりやすく使いやすい病院ホームページ

の方針をまとめること。またその方針を元に導線設計を行い最適なユーザーインターフェイスを実装すること。特にメニューまわりについては当センターが選定できるように複数のアイデアを提示すること。

ウ. パソコン、タブレット、スマートフォンの画面幅に合わせて表示を最適化するレスポンシブデザインで構築すること。動作検証を確実に行うこと。

エ. デザイン案はコンセプトに基づいたものでなければならない。デザインの根拠を示すこと。また、主要ページに関しては、それぞれ複数のデザイン案を提示し当センターが選定できるようにすること。

オ. デザインガイドラインを策定すること。

カ. HTML/CSS コーディング（JavaScript 含む）について、コードの可読性や保守性を考慮し、また情報セキュリティの観点も踏まえた上で、コーディングルールを策定すること。

キ. アクセス解析用のタグを実装すること。

ク. アクセシビリティについては現状を鑑みて対応範囲を提案すること。またアクセシビリティガイドラインを策定すること。

ケ. サイトのコンテンツについては現状のものを最大限活用し、修正、加筆、削除等を行うこととする。

コ. セキュリティについては現状を鑑みて対応範囲を提案すること。また WEB サイトの情報セキュリティ方針を策定すること。

ケ. 多言語対応（英語版含む）は想定しなくて良いものとする。

サ. お問い合わせフォームは想定しなくて良いものとする。

シ. その他、患者様や医療関係者の方々に有益となる企画提案があれば企画書に盛り込むことも可とする。

ス. 診療科と各部門については<別紙>の「診療科と各部門の構成」のとおりに変更する。また、各診療科の要素は「科の特色」「医師紹介」「診療実績」「主な対象疾患」「お知らせ」の5項目とし、それぞれ当センターで自由に編集できるようにすること。

(4) WEB サーバー

公開用の WEB サーバーは現状のサーバーと同等のものとする。WEB サイトの運営に致命的な脆弱性が発見された場合、脆弱性を解消する対応を速やかに行うこと。

なお、現状のサーバーはさくらインターネット レンタルサーバ プレミアムである。（詳細は受託事業者に通知する。）

また、制作期間中に確認等を行うためのテストサーバーについては、受託事業者が用意し公開後もそれを保持すること。

(5) 対応デバイス及びブラウザ

閲覧者の使用するデバイス及びブラウザは以下を想定する。これらの環境にレ

アウトが崩れないようにすること。

ア. PC

Windows11 最新+Chrome、Edge 最新

Mac (iOS) 最新+Safari 最新

イ. スマートフォン

Android 最新+標準ブラウザ最新

iPhone+Safari 最新

ウ. タブレット

Android 最新+標準ブラウザ最新

iOS 最新+Safari 最新

(6) CMS 仕様

当センターの職員による更新や運用を行いやすくするための CMS の選定、構築、実装、設定を行うこと。

ア. 「ニュース&トピックス」や「診療科」など更新頻度が高い箇所については Blog 形式で簡単に文字の入力や画像の掲載ができるようにすること。

イ. 定型的なレイアウトでない箇所は MS-Word のようなエディタで編集ができるようにすること。

ウ. 入力した情報はパソコン版とスマートフォン版に自動的に出し分けられること。
(前述のレスポンシブデザインと同等)

エ. 「ニュース&トピックス」の年次の繰越や「診療科」の検索等、操作性や使いやすさのための機能提案をすること。

オ. 部分的には自由なデザインの静的ページも掲載が可能とすること。

カ. 複数の当センターの職員用のユーザーアカウントが発行できること。

キ. 最適な CMS を選定すること。またその選定理由や比較結果などを示すこと。

ク. CMS は有料版、無料版には拘らないが、セキュリティ方針およびバージョンアップ方針を示すこと。(そこにかかる費用感も示すこと。)

(7) データ移行について

既存の HTML ページは約 400 ページ存在する。また、PDF ファイルは約 1100 ファイル存在する。基本的にこれら全てのデータを移行する。

HTML ページのコンテンツデータの移行については、データベースから抜き出すのではなく、ブラウザ上に表示されるものをコピーしてそれを移行すること。

コンテンツについては先に述べたとおり修正、加筆、削除が行われるページもあるため、それらを踏まえた上で移行計画を策定すること。

PDF ファイルはそのまま利用すること。

移行期間中の更新について、その差分を反映できるように移行計画を策定すること。

(8) 納品物・ドキュメント

- リニューアル設計書
 - コンセプト
 - 導線及びユーザーインターフェイス設計書
 - サイトマップ
 - デザイン案（主要ページ）
 - 画面レイアウト（ワイヤーフレームレベルを全バリエーション分）
 - CMS 設計書
 - 移行計画
 - その他
- テスト結果報告書（動作検証報告書）
- ガイドライン
 - デザインガイドライン
 - アクセシビリティガイドライン
- マニュアル
 - CMS 利用マニュアル
- 議事録

(9) 操作マニュアルとレクチャー

CMS 利用マニュアルを作成し使い方のレクチャーを実施すること。

また、運用・保守において使い方についての問合せを可能とすること。

(10) 打ち合わせ、会議体

本業務を実施して行く中で、打ち合わせの頻度やタイミング、そして会議の内容及び会議体を予め設定すること。

プロジェクト推進のための管理を行うこと。

当センターと進捗管理や課題管理等の情報を共有するためにプロジェクト管理ツールを選定し活用すること。

スケジュール表（WBS）を常に更新し当センターと共有すること。

(11) 検査・納品

ア. 本調達仕様書通りかどうかを検証した上で納品すること。とくに「対応デバイス及びブラウザ」に記載されている環境における動作検証を確実に行うこと。

イ. 当センターは納品後 14 日以内に納品物の検査を行う。

ウ. 不備が認められた場合は速やかに不備を解消し再度納品すること。

エ. 当センターは再度検査を行い、検査合格までこれを繰り返す。

オ. 当センターが検査合格とした時点で完納とする。

(12) 運用・保守

公開後の運用・保守について、必要と思われる項目とその内容を提案すること。
下記はその一例である。必要な項目のみ提案すること。

- ア. テスト用サーバーの構築と保持
- イ. バックアップ（必要があればリストアも）
- ウ. コンテンツの管理（デザイン用編集ファイル等の管理含む）
- エ. コンテンツの更新（当センターによる更新業務との住み分けを明記する）
- オ. 更新履歴管理
- カ. CMS の保守
- キ. 不具合対応、障害対応、切り分け
- ク. 問い合わせ対応
- ケ. アクセス解析
- コ. 課題の抽出と施策・企画立案及び提案

5. 留意事項

(1) 再委託

本業務は受託事業者内で行うこと。ただし業務の一部を委託する場合は予め当センターの同意を得るものとし、再委託先に関しては受託事業者が一切の責任を負うこととする。

(2) 瑕疵担保責任（契約不適合責任）

本事業終了後六ヶ月間は瑕疵担保期間として瑕疵を無償で改修すること。

(3) 守秘義務

個人情報等、契約の履行に際し知り得た秘密を第三者に漏らし、または不当な目的で利用してはならない。契約終了後も同様とする。

(4) 著作権

本業務により発生したデザイン等の著作権は当センターに帰属する。

6. 問い合わせ先

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

あいち小児保健医療総合センター

事務部 経営企画課 企画・経営グループ

TEL 0562-43-0500 FAX 0562-43-0513

＜別紙＞診療科・各部門の構成

診療科・部門案内の階層は以下のとおりとする。

- ・ 診療科
 - ◇ 小児救命救急センター
 - 救急科
 - 集中治療科
 - ◇ 小児心臓病センター
 - 循環器科
 - 心臓血管外科
 - ◇ 免疫・アレルギーセンター（新規）
 - アレルギー科
 - 感染免疫科(感染症科/予防診療科)
 - ◇ 周産期部門
 - 産科
 - 新生児科
 - ◇ 内科系
 - 総合診療科
 - 腎臓科
 - 内分泌代謝科
 - 神経内科
 - 予防接種センター(保健科)
 - ◇ 外科系
 - 小児外科
 - 整形外科
 - 形成外科
 - 泌尿器科
 - 脳神経外科
 - 耳鼻いんこう科
 - 眼科
 - 歯科口腔外科
 - 麻酔科
 - 放射線診断科
 - 皮膚科

- ・ 部門
 - ◇ 中央検査部
 - 放射線検査室
 - 臨床検査室
 - 臨床工学室
 - ◇ 診療支援部
 - 心療科
 - 言語聴覚科
 - 視能訓練科
 - 理学療法担当
 - 作業療法担当
 - 言語療法担当
 - チャイルドライフ担当
 - 医療社会事業担当
 - ◇ チーム医療（旧：委員会）
 - 医療安全
 - 感染防止
 - ◇ 事務部
 - 総務、会計、企画・経営グループ
 - 栄養担当
 - ◇ 薬剤部
 - 薬剤部
 - ◇ 看護部
 - 看護部
 - ◇ 保健部門
 - 保健部門